

## パブリックコメント結果について

対象事業	朝日町人口ビジョン	
実施期間	令和7年6月10日（火）～7月9日（水）	
No.	ご意見	朝日町の考え方
1	<p>●社会増に向けた長期ビジョンの取り組みは「関係人口の創出、空き家バンクの活用と支援制度、移住者目線に基づいた移住相談・支援体制を促進する」は、一般論で総花的です。内閣府の地方創生推進室では移住・定住施策 優良事例をまとめています、朝日町と環境が類似している市町の移住・定住施策、優良事例を単に列記するのではなく長期に渡り具体的に朝日町として出来ることを分析・アレンジした案を複数示すことが、長期ビジョン方向性基礎資料に沿ったものになると考えます。</p>	<p>●人口ビジョンの策定に合わせ、現在、町づくりの推進にあたり、具体的な施策の基本構想や目標、計画を定めた第6次朝日町総合計画及び第3期朝日町総合戦略の策定を進めており、当該計画の中で、今後の朝日町において必要な取組を、長期的な視点を踏まえた施策の検討を進めてまいります。</p>
2	<p>●自然増に向けた取り組みについては「子育てや教育の金銭的負担が大きいから、育児の心理的・肉体的負担が大きいから」が子供の数が理想的な子供の数が少ない理由の1, 2位です。又、町民アンケート一般調査&amp;若者調査では「町の子育て支援サービスが不十分だから」が7割近くになっている。これらは、従来からよく言われている要因です。子育てや教育の金銭的負担が大きい、育児の心理的・肉体的負担が大きい、支援が不十分、とは具体的に何を指しているのか「エビデンス(証拠)」を調査・把握して示すことが長期ビジョン方向性を示す基礎資料に沿ったものになると考えます。</p>	<p>●町民アンケート調査結果を踏まえ、その詳細な分析を行いながら、現在実施している支援施策の検証と併せ、第6次朝日町総合計画及び第3期朝日町総合戦略における長期的な施策を検討しています。</p> <p>●また令和6年度には、町民の生の声を伺い、施策のヒントとする町民ワークショップを開催し、この中で「子育て・定住グループ」による様々な具体的ご意見・ご提案を頂いています。これらも基礎資料として活用しながら、自然増に向けたより効果的な取組を検討してまいります。</p>